

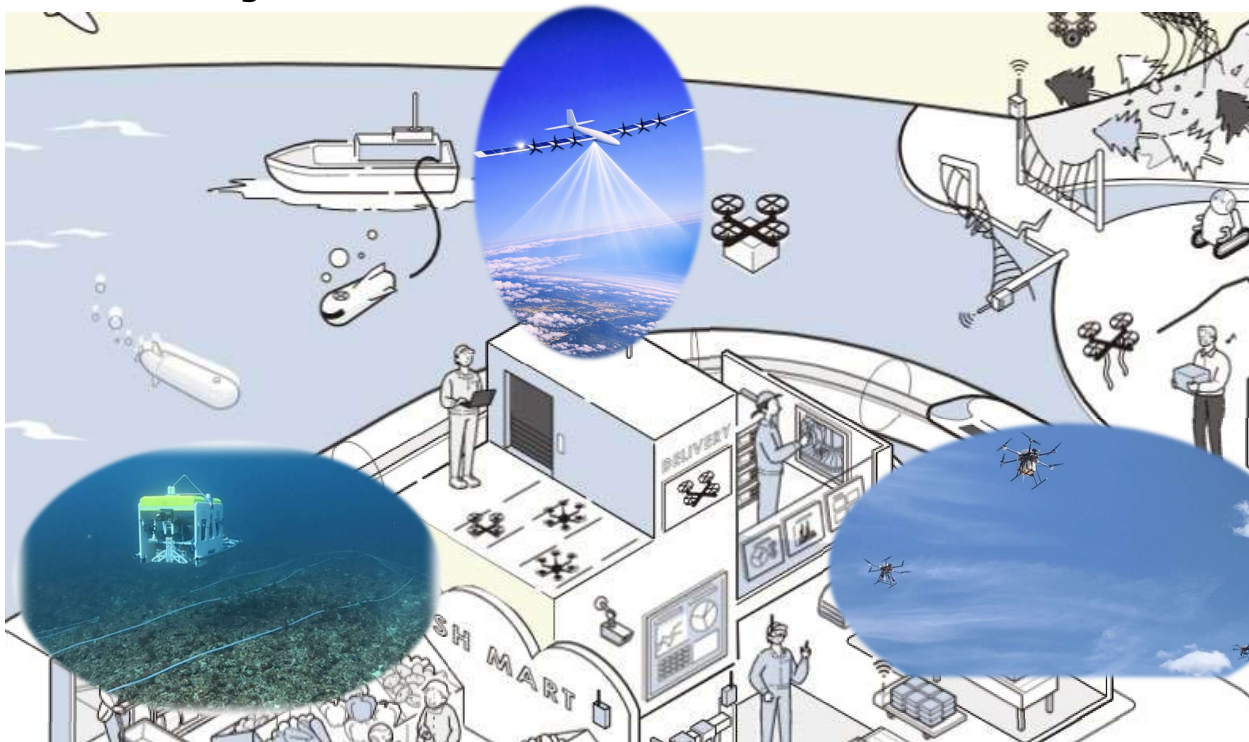
モビリティをつなぐ通信技術

～空と海を拓く未来へ向けて～

概要

空飛ぶクルマやドローン、HAPS*、海中での多様なセンサを搭載したロボット等、様々な環境でモビリティ機器の運用が進められている中で、これらの機器をつなぐ無線通信技術を実現します。

*HAPS : High Altitude Platform Station (高高度プラットフォーム)



特徴

- 見通し外のドローンとの低遅延・長距離通信
- 連携飛行が可能な無人航空機同士の直接通信
- 海中での電波を使った安定な近距離通信

ユースケース

- ドローンを用いた施設の点検、孤立地域への物資輸送
- モビリティ同士の直接通信で自律の群飛行や接近回避
- 海中通信によるロボット制御や海上風力発電点検

今後の展開

- より長距離を飛行する空モビリティとの通信技術の開発
- 100台規模の空モビリティ群飛行技術の開発
- 海中・水中での応用を想定した通信技術の開発

【お問合せ先】

ネットワーク研究所 ワイヤレスネットワーク研究センター ワイヤレスシステム研究室
Mail : wl-publicity@ml.nict.go.jp

NICTオープンハウス2026

Copyright © 2026 NICT All Rights Reserved.